

講演会

「遺伝子と環境：毒物学の新しい概念」

開催のご案内

講演題目： Gene and the Environment:
Emerging Concept in Toxicology
演者： Dr. Fumio Matsumura
Professor of Environmental Toxicology
University of California Davis, California

日時： 平成 17 年 3 月 9 日 (水) 15 時 - 17 時
場所： 名古屋大学大学院生命農学研究科第 2 講義室 (講義棟 3 階)
世話人： 大学院生命農学研究科 教授 宮田 正
エコトピア科学研究機構 教授 片山新太

松村教授は、長年にわたり Elsevier 誌の国際誌 Pesticide Biochemistry and Physiology の編集委員長を務めており、また、名著「Toxicology of Insecticides」の著者でもあります。ご出身は昆虫毒物学ですが、1960 年代から有機塩素系殺虫剤の環境中での動態や野生生物への影響、ダイオキシン等の代謝研究を通して、環境問題に深く関わった研究を進めています。今回の来日を期に、名古屋大学においてご講演をしていただけることになりました。本講演では、現代病と言われる各種病気と、環境中に存在する各種化学物質が如何に関わっているかなどについてご講演いただくことにしています。本話題に関心のある多くの方々のご来聴を歓迎いたします。尚、ご講演は日本語で行われます。

尚、本講演会に関するお問い合わせについては下記宛お願いします。

宮田 正 E-mail address: tmiyata@agr.nagoya-u.ac.jp
TEL・FAX: 052-789-4032

片山新太 E-mail address: katayama@rescwe.nagoya-u.ac.jp
TEL・FAX: 052-789-5856